



日本赤十字社

肝臓切除術を受けられる()さま

主治医は、 _____ です
 病棟師長は、 _____ です
 担当看護師は、 _____ です

月・日・曜日	入院日～手術前日	手術日 / ()		手術後1日目	2日目～退院日まで
	/ ()	手術前	手術後	/ ()	/ () ~ / ()
食事・栄養	普通食(合併症のある方は治療食になる場合があります) 絶飲食の時間を書いた札を渡します	飲みものや食事をとることはできません。うがいはできます。		朝：水分をとることはできません 昼食：5分粥	全粥～普通食となります
安静度	活動に制限はありません		手術後は、ベッド上で安静です 寝返りはできません 血栓予防の為、足の運動をしましょう	状況に応じて、歩く訓練もしましょう	
清潔	入浴できます			体を拭きます	状況に応じて下半身、シャワーができます お腹の管が抜けたら全身のシャワー浴ができます
処置	手術前日におなかの毛を剃り、おへそのそうじをします。その後、入浴してください ひげ剃りをしておきましょう 爪は短くしておきましょう 用意していただくものは浴衣1枚、タオル2枚、バスタオル2枚、T字帯1～2枚、ティッシュペーパーです 前日までに名前を書いて準備して下さい マニキュア・ペディキュアは落としておいて下さい まつげエクステンション、ジェルネイルは入院日までにはずしてください ネームバンドをします 肺機能の低下がある場合は呼吸訓練(スーフル)をします 体重測定(毎日決まった時間に測りましょう)	化粧はしないで下さい めがね・時計・指輪・義歯・ヘアピン・コンタクトを外し、トイレを済ませます 髪の毛の長い方は、あらかじめ両側にゴムで束ねておいて下さい 看護師の持参した手術衣に着替えて下さい(パンツ以外の下着は脱いで下さい) 弾性ハイソックスを着用します 家族の方と一緒に手術室へ行きます (手術中はデイルームかお部屋でお待ちください)	手術中にお腹に管が入ります 手術中に尿管が入ります 背中に痛み止めのチューブが入ります	体重測定を毎日行います	状況により、管を抜きます 背中の中のチューブを抜きます(3日頃)
治療・点滴・服薬	手術前夜、下剤と安定剤を内服します 内服をされている方は薬の内容を確認します。	午後から手術の方は、午前中に点滴があります	手術後 点滴が24時間続きます 抗生物質の点滴があります 酸素マスクをつけます 血圧や体温を測ります	点滴 抗生物質の点滴が朝・夕あります 必要時 ガーゼ交換があります	内服薬を飲み始めます 術後3日目で終了です 手術後7～9日頃、抜糸 退院後に外来で抜糸することもあります
検査	手術前の検査を全て受けているか確認します			採血とレントゲンがあります	必要に応じて採血、レントゲン検査
説明・指導	主治医から、患者さまとご家族の方に手術の説明があります 入院までの経過や病状をお伺いします 麻酔科に受診し、麻酔の説明があります (70才以上の方は、ご家族の方の同伴が必要となります。9時～10時までにご来院ください) 麻酔科受診時にICUに入るか決まります。 手術室の担当看護師が訪問します		手術後、医師からご家族の方に手術の説明があります 痛みがある時 眠れない時は遠慮せず 看護師に申し出て下さい		体の調子を見て、退院日を決めます 退院後の生活や 外来受診について 説明があります

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がありましたら、担当看護師におたずねください。